枅富町長 みなさん、おはようございます。本日、ここに令和6年第3回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私何かとご多用中のところご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。議案等の提案説明に入る前に、6月議会以降の町政の動き、主な事務事業の進捗状況など行政報告をさせていただきます。総務課関係の防災関連では、8月8日発令の南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表にあたり、同日に牟岐町災害対策警戒本部を開設し、本部長である私の指揮のもと、白木総合調整幹が立案した基本方針に従い、即断・即決・即実行で対応しました。町民の皆様におかれましても、初めての南海トラフ地震臨時情報ということもあり、不安がられた方も多いと思われまます。今一度、来たる巨大地震に備えて準備をしていただきたいと思います。役場新庁舎及び海部消防新庁舎建設事業では、7月に山田地区及び全町民を対象として、基本設計に係る事業概要説明会をそれぞれ開催しました。現在は、開発許可の審査を受けており、開発許可の認可に合わせて敷地造成工事の発注業務を進めて参ります。デジタル推進課関係では、現在2024フォトコンテストを開催中です。また、保育園の写真公開システムを導入し、10月から運用開始予定です。住民福祉課関係では、国の低所得者支援策である給付金について昨年度は住民税課税でありましたが、今年度新たに住民税非課税もしくは均等割のみ課税となった世帯に10万円を給付させていただいています。健康生活課関係の保健事業では、特定健診・がん検診を2回実施し、体組成計を使った保健指導を行いました。母子保健事業では、離乳食教室と歯磨き教室の他、産婦さんへのプチ健診を1回ずつ実施し、乳幼児相談を3回、そのうち1回は、牟岐中学3年生が参加して「思春期ふれあい体験学習」を行いました。認知症サポーターの活動促進とチームオレンジ立ち上げの一環として、緑風荘との連携による「認知症サポーター養成講座」を6月に2回開催し、124名の新規サポーターを養成しました。また、8月には、県立海部病院や阿南市在宅医療・介護連携支援センターから講師を招き、認知症サポーターステップアップ講座を実施し35名が受講しました。今後も、「認知症とともに生きていける町づくり」に向けた事業を実施してまいります。産業課関係では、地産地消の取組としまして、牟岐町ハナエチゼン栽培研究会有志が、牟岐町産新米ハナエチゼンを地元で販売することができました。イベント関係では、「内妻あじさい祭り」・「姫神祭り」・「牟岐あんどん展」・「阿波踊り競演会」を無事、開催することができました。企画政策課関係では、7月に、大阪天神橋筋商店街の「星愛七夕まつり」、8月には、大阪天神天満阿波踊りに大阪公立大学松本ゼミと参加し、押しずし体験・牟岐町の特産品販売などを行いました。また、徳島大学建築サークルAUTも、牟岐の小学生を対象に、竹や木材を使った「ものづくり体験イベント」をCANSOにて実施。8

月17日には、第3期総合戦略策定に反映するため若者からのアイデア募るワークショップを開催しました。令和6年度のふるさと納税の状況ですが、8月31日現在、計68件158万9千円となっています。昨年度（令和5年度）の年間寄付金額は「176万2千円」であり、1年間をかけて返礼品の掘り起こしを進めた成果が表れて参りました。年末にかけて、多くの寄附が見込まれますので、牟岐町ゆかりの方々を中心に案内を積極的に行っていきたいと考えています。建設課関係では、繰越事業の橋梁長寿命化修繕計画策定業務が完了し、八坂地区残土処理場整備工事、いとり橋補修工事、町道灘線の災害復旧工事が竣工しています。現年度の事業は、地籍調査事業を委託しています。また、空き家対策総合支援事業で1件の除却を完了しています。なお、阿南安芸自動車の整備促進に関する活動は、四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟で、四国地方整備局要望と中央要望を行い、徳島県は、四国地方整備局要望と中央要望、整備促進決起大会を行っています。教育委員会関係では、公民館分館親睦球技大会としてソフトボール大会を7月に開催しました。また、カヌー体験を主とした出羽島での自然体験を2回、地域の方々と共に夏休みの宿題と調理や自然体験を行うBG塾を5回、婦人学級、高齢者教室等を随時開催しました。なお、町民運動会、文化祭は例年のおり開催予定です。今後も、事業等の進捗状況等ご報告させていただきますので、皆様のご指導、ご助言をよろしくお願い申し上げます。それでは、本定例会の提案説明に入りたいと思います。本定例町議会に提出の案件は、報告1件、議案17件です。議案の内訳は決算認定6件、条例関係4件、補正予算3件、人事案件3件、その他1件です。報告第4号令和5年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率。タブレットのリストから9月議会議案書をご覧ください。令和5年度決算について監査委員の審査を受けましたので、健全化判断比率及び資金不足比率について、議会へ報告するものです。牟岐町の令和5年度決算の数値では、実質公債費比率7.8%となっており、他の数値は該当ありません。実質公債費比率は令和4年度から0.5%減少しています。議案第34号令和5年度牟岐町簡易水道事業会計歳入歳出決算認定。簡易水道事業会計の決算では、収益的収支は、事業収益1億2,438万6,543円、事業費用及び特別損失は1億1,917万2,789円となっており、521万3,754円の純利益が発生しました。資本的収支については、資本的収入1,385万9,343円に対し、資本的支出は5,615万920円となり、差引4,229万1,577円の不足を生じたので、これについては、過年度損益勘定留保資金で補填しました。議案第35号令和5年度牟岐町一般会計歳入歳出決算認定。一般会計の歳入総額は38億6,194万3,272円、歳出総額は34億9,864万531円で、差引3億6,330万2,741円となっ

ています。令和5年度末の積立金総額は、17億6,167万9千円と、令和4年度より2億57万1千円の増加となっています。議案第36号令和5年度牟岐町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定。国保会計の歳入総額は6億3,280万978円、歳出総額は5億3,145万1,837円で、差引1億134万9,141円となり、4年度と比較すると繰越額が1,706万6,173円の増加となっています。議案第37号令和5年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計歳入歳出決算認定。青少年健全育成センター特別会計の歳入総額は803万4,964円、歳出総額は703万5,134円で差引99万9,830円となり、4年度と比較すると繰越額が48万6,134円の減額となっています。議案第38号令和5年度牟岐町介護保険特別会計歳入歳出決算認定。介護保険特別会計の歳入総額は8億5,482万3,874円、歳出総額は7億7,520万7,355円で、差引7,961万6,519円となり、4年度と比較すると繰越額が3,030万7,024円の減少となっています。議案第39号令和5年度牟岐町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定。後期高齢者医療特別会計の歳入総額は1億827万5,234円、歳出総額は1億588万8,818円で差引238万6,416円となり、4年度と比較すると繰越額が92万5,800円の増加となっています。議案第40号牟岐町税条例の一部を改正する条例。令和7年度からの軽自動車税種別割の納期を「4月11日から同月30日まで」とあるのを「5月1日から同月31日まで」とする改正です。議案第41号牟岐町高等学校等通学学生の補助に関する条例。この条例は、義務教育修了後の進路の選択と保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的として、高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校、専修学校又はテクノスクール等に通う生徒の保護者に対し、通学定期券購入費の一部を助成するものです。議案第42号牟岐町国民健康保険条例の一部を改正する条例。行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、健康保険証が廃止されることに伴い、所要の改正をするものです。議案第43号牟岐町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例。指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令（令和6年厚生労働省令第16号。）が、令和6年4月1日に施行されたことに伴い、令和6年度に整備が必要な関係する条例4件について、所要の改正をするものです。議案第44号徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更。行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、現行の被保険者証は令和6年12月2日以降発行されなくなることに伴い、所要の規約の変更を行うことについて、地方自治法に基づき協議を行うため、本案を提案するもの

です。議案第45号令和6年度牟岐町一般会計補正予算。タブレットのリストから9月補正予算案（一般会計）をお開きください。今回の補正予算の総額は、9,641万6千円となっています。歳出の主なものを挙げますと、2款・総務費の財産管理費で庁舎エアコン設置工事費、庁舎建設費で家屋事前調査費の追加などを計上。3款・民生費の児童手当費で制度改正に伴う児童手当増額分などを計上。4款・衛生費の予防費で高齢者へのインフルエンザ予防接種手数料・新型コロナワクチン接種手数料などを計上。5款・農林水産業費の漁港管理費で広域漁港整備事業負担金の追加、県単独漁港漁場整備事業負担金などを計上。6款・商工費の地方創生臨時交付金事業費で令和6年度非課税世帯への給付金分、定額減税調整給付金分の追加などを計上。7款・土木費の民間住宅環境整備費で木造住宅耐震化促進事業補助金などを計上。8款・消防費の非常備消防費で操法大会訓練報酬などを計上。9款・教育費の公民館費で秋に開催される文化祭の必要経費などを計上。歳入では、繰越金のほか、使用料手数料、国庫支出金、県支出金、町債、諸収入などを特定財源として充てています。歳入歳出、9,641万6千円を追加し、予算総額を42億6,925万4千円とする令和6年度一般会計補正予算です。

議案第46号令和6年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算。タブレットのリストから9月補正予算案（水道事業会計）をご覧ください。今回の補正予算は、企業債に4,090万円を追加し、資本的収入の予算総額を5,255万円とする補正予算です。

議案第47号令和6年度牟岐町介護保険特別会計補正予算。タブレットのリストから9月補正予算案（介護特別会計）をご覧ください。今回の補正予算は、歳入歳出2,288万4千円を追加し、予算総額を7億2,721万9千円とするものです。歳出は、国庫支出金等の返還金の追加です。歳入は支払基金交付金と前年度繰越金を充てています。

議案第48号監査委員の選任。タブレットのリストの9月議会議案書をご覧ください。55ページになります。本年9月28日に任期満了となる宮本弘貞氏を引き続き選任するもので、任期は4年間で、令和10年9月28日までとなります。議案第49号議会選出監査委員の選任。8月29日付けで、議会選出監査委員の榎谷千重子氏より「一身上の都合による監査委員退職願い」の提出があり、新たに、水田武志氏を議会選出の監査委員に選任するため、議会の同意を求めるものです。任期の期間は議決の日から、榎谷委員の残任期間である令和9年4月30日までです。

議案第50号牟岐町教育委員会委員の任命。本年10月14日に任期満了となる委員の大田美英氏を引き続き任命するもので、任期は4年間で、令和10年10月14日までとなります。以上で提案説明を終わりますが、詳細については関係課長などから説明をさせていただきますので、よろしくご審議のほど、お願いします。